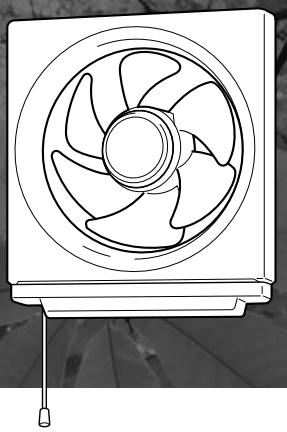
TOSHIBA

ET9X311901-5

形　名

セレクトファン
連動式
VFH-30AN2
連動式（強弱）
VFH-30ANS2
連動式（吸排）
VRH-30AN
風圧式
VF-30AN
電気式
VFM-30AN



東芝換気扇

取扱説明書

- このたびは東芝換気扇をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
- この商品を安全に正しく使っていただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり、十分に理解してください。
- お読みになったあとは、お使いになるかたがいつでも見られるところに必ず保管してください。
- 据付説明書を販売店または工事店から必ず受け取って、保存してください。

もくじ

安全上のご注意 …… 1～2
各部のなまえ …… 3
操作のしかた …… 4
お手入れのしかた …… 4
取り付けかた …… 5～6
仕様 …… 6
修理を依頼される前に …… 7
ご不明な点や修理に関するご相談は …… 7

日本国内専用品
Use only in Japan

安全上のご注意

- 商品および取扱説明書にはお使いになるかたやほかの人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。
- 記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

表示の説明

⚠ 警告	“取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（＊1）を負うことが想定される内容”を示します。
⚠ 注意	“取り扱いを誤った場合、使用者が傷害（＊2）を負うことが想定されるか、または物的損害（＊3）の発生が想定される内容”を示します。

＊1: 重傷とは、失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
＊2: 傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。
＊3: 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

図記号の説明

禁止	⃠ は、禁止（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。
指示	● は、指示する行為の強制（必ずすること）を示します。 具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。

⚠ 警告

使用を中止する

異常・故障時にはすぐに使用を中止する

発煙・発火・感電の原因になります。
すぐに差込みプラグを抜いてお買い上げの販売店または、東芝エアコン空調換気ご相談センターに点検・修理を依頼してください。

《異常・故障例》
- スイッチを入れても羽根が回転しない
- 運転中に異常音や振動がする
- 回転が遅い、 または不規則
- こげ臭いにおいがする

改造禁止

改造はしない

火災・感電・けがの原因になります。

確実に取り付ける

羽根の取り付けは「カチッ」と音がするまで押し込み、はずれないことを確認する

「カチッ」と音がしないと、運転中に羽根が落下しけがの原因になります。

分解・修理禁止

修理技術者以外の人は、分解、修理（※）をしない

火災・感電・けがの原因になります。
※修理はお買い上げの販売店または、東芝エアコン空調換気ご相談センターにご連絡ください。

使用禁止

内釜式風呂が設置された住宅では使わない

排気ガスが室内に逆流し、一酸化炭素中毒を起こす原因になります。

交流100V使用

電源は交流 100V を使う

交流 100V 以外の電源を使うと、火災・感電の原因になります。

給気を確実に

煙突排気の燃焼器具をご使用のときは、空気の取入口より、十分給気される配慮をする

排気ガスが室内に逆流し、一酸化炭素中毒を起こす原因になります。

接触禁止

メタルラス張りなどの金属造営材に取り付けるときは、金属造営材に接触しない

漏電したとき、火災・感電の原因になります。

プラグを抜く

お手入れ、取り付けのときは、差込みプラグをコンセントから抜く また、ぬれた手で抜き差ししない

感電・けがの原因になります。

⚠ 警告

水かけ禁止

水や洗剤などをかけたり、吹きつけたりしない

漏電により、火災・感電の原因になります。

ほこりをとる

差込みプラグは、刃および刃の取付面にほこりが付着しているときはよく拭く

火災の原因になります。

入り切り禁止

ガス漏れのときは、換気扇のスイッチを入れたり切ったりしない

ガス爆発の原因になります。

使用禁止

電源コードを傷つけたり、加工したり、たばねたり、電線に荷重をかけたりしない

火災・感電の原因になります。

使用禁止

電源コードや差込みプラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない

感電・ショート・火災の原因になります。

確実に差し込む

電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全な場合、感電・火災の原因になります。

電源プラグに力をかけない

電源コードはゆとりを持たせ、電源プラグに力がかからないようにする

火災・感電の原因になります。

⚠ 注意

電気工事士が実施

電気工事は電気工事士（※）が行う

電気工事士以外の人が工事をすると火災･感電･けがの原因になります。

※電気工事士への依頼はお買い上げの販売店または電気工事店にご相談ください。

接触禁止

化粧枠のすき間から、棒や針金などを入れない

感電・けがの原因になります。

確実に取り付ける

強度のある場所に確実に取り付ける

落下により、けがの原因になります。

確実に取り付ける

化粧枠・羽根や部品は確実に取り付ける

羽根の取り付けがスムーズに入らない場合は、モーターシャフトにミシン油など機械油をさしてから取り付けます。取り付けが不完全ですと羽根の落下により、けがの原因になります。

取付禁止

高温（周囲温度 40℃以上）になる場所や直接炎のあたるおそれのある場所では使用しない

火災の原因になります。

プラグを抜く

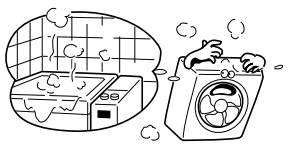
長期間ご使用にならないときは、差込みプラグをコンセントから抜く

絶縁劣化による火災・感電の原因になります。

使用禁止

浴室など湿気の多いところでは使わない

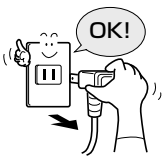
火災・感電の原因になります。



プラグを持って抜く

差込みプラグを抜くときは、コードを持たずに必ず先端の差込みプラグを持って引き抜く

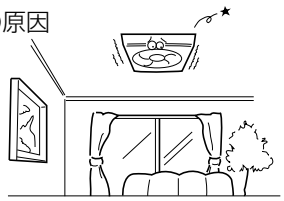
コードに傷がつき、火災・感電の原因になります。



取付禁止

天井には取り付けない

落下により、けがの原因になります。



使用禁止

異常な振動がするときは、使わない

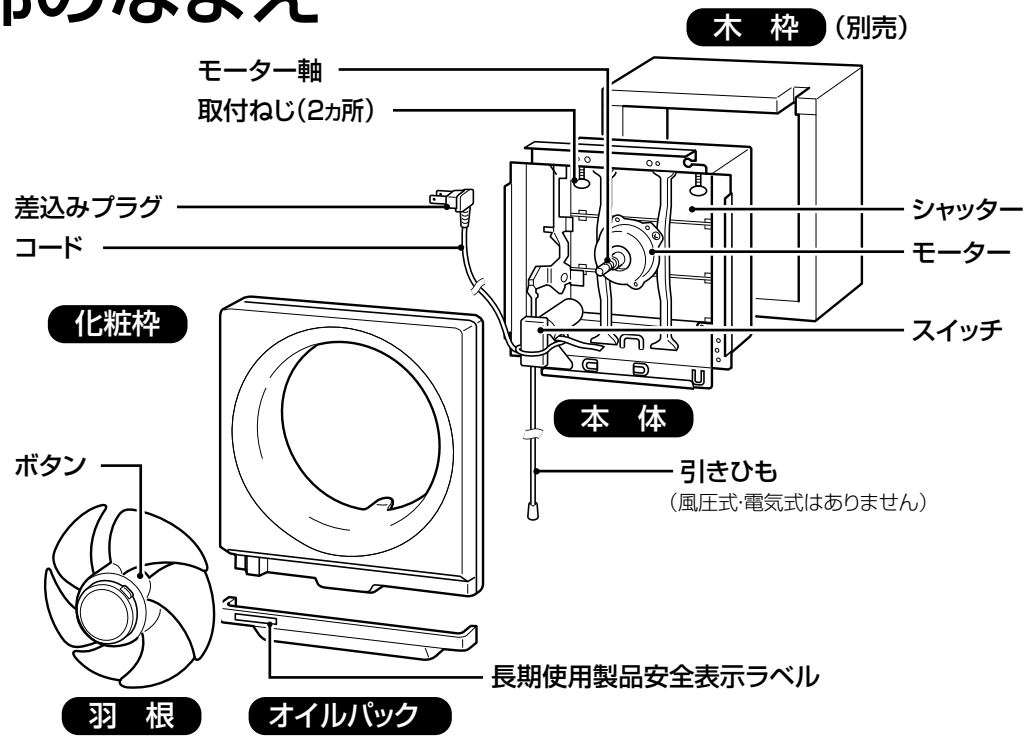
本体･部品の落下により、けがの原因になります。

手袋着用

お手入れ、取り付けのときは、ゴム手袋を使う

けがの原因になります。

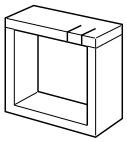
各部のなまえ



別売部品　詳しくはカタログをご覧ください。

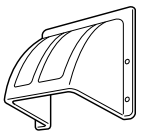
ビルトインコンセント

コンセントを本体内部に設けるとき



木　枠

壁面がメタルラス、ワイヤラス張りや、壁穴に固定し換気扇を取り付けるとき



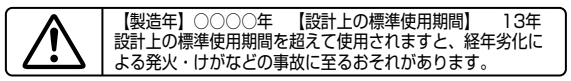
ウェザーカバー

屋外に取り付け、雨風の侵入を防ぐとき

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

■本体への表示内容

経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために、電気用品安全法で義務付けられた右の表示を本体に行っています。



■設計上の標準使用期間とは

- 運転時間や温湿度など、以下の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
- 設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものでもありません。

■標準使用条件　　JIS C 9921-2による

環境条件	電　　圧	単相100V	機器の定格電圧による
	周 波 数	50／60Hz	
	温　　度	20℃	JIS C9603参照
	湿　　度	65%	
	設置条件	標準設置	機器の据付説明書による
負荷条件		定格負荷（換気量）	機器の取扱説明書による
想定時間	1年の使用時間	換気時間* ●台　所　2,410時間／年　●トイレ　2,614時間／年 ●居　室　2,193時間／年　●浴　室　1,671時間／年	
注)* 常時換気（24時間連続換気）のものは、8,760時間／年とする。			

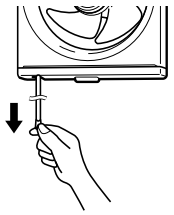
■経年劣化とは

- 長期にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。
- 設置状況や環境、使用頻度が上記の条件と異なる場合、または、本来の使用目的以外でご使用された場合は、設計上の標準使用期間より短い期間で経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

操作のしかた

操作のしかたは、換気扇により異なります。お求めの形名がどの方式かを 6 ページの仕様で調べて、次の表から製品にあった使いかたをしてください。

シャッターの方式	操作のしかた	1回目	2回目	3回目
連動式(排気)	引きひもで操作する	排気	停止	—
連動式(排気･強弱)	引きひもで操作する	排気 強	排気 弱	停止
連動式(吸気･排気)	引きひもで操作する	排気	吸気	停止
風圧式･電気式(排気)	壁スイッチで操作する	—	—	—

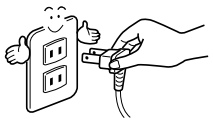


お願い
引きひもはゆっくりとまっすぐ下に引いてください。急に強く引くとスイッチ故障の原因になります。

お手入れのしかた

■お手入れの準備

- まず、差込みプラグを抜いてください。



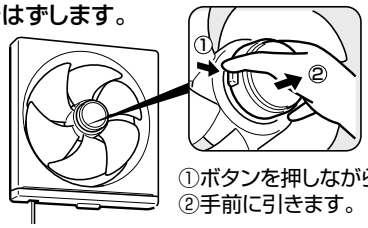
内部コンセントをご使用の場合はブレーカなどの電源を切ってください。

- ゴム手袋を着用してください。本体やシャッター端面には十分に注意してください。

- お手入れは台所用中性洗剤をご使用ください。

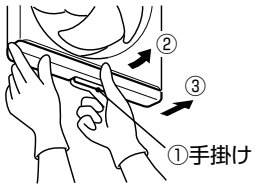
羽根と化粧枠､オイルパックをはずします

1 羽根をはずします。



①ボタンを押しながら、
②手前に引きます。

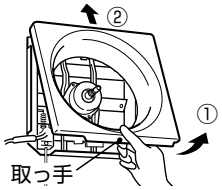
2 オイルパックをはずします。



①手掛けに指を掛け､②上に持ち上げながら､③手前に引きます。

- 油のこぼれに注意してください。

3 化粧枠をはずします。

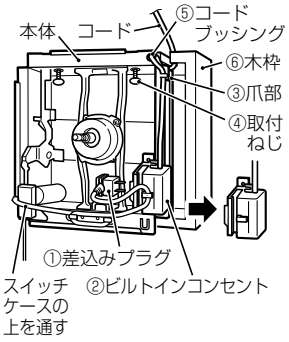


①取っ手に指を掛けて手前に引き、②上に持ち上げながらはずします。

本体を木枠からはずすには

ビルトインコンセントの場合

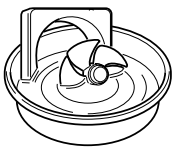
①差込みプラグを抜きます。
②ビルトインコンセントはねじをはずし、本体よりはずします。
③ケーブルを固定している爪部を起こします。
④取付ねじ 2 個をゆるめ本体を木枠より少し引き出します。
⑤コードブッシングをはずします。
⑥本体を木枠からはずします。



外部コンセントの場合

- ④取付ねじをゆるめ、本体を木枠より引き出します。

■羽根と化粧枠､オイルパックのお手入れ(3ヵ月に1回)



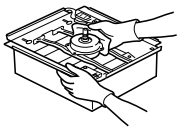
1 台所用中性洗剤を溶かしたぬるま湯 (40℃くらい) に浸します。
2 布ややわらかいスポンジでよごれを落とし水で洗い流します。
3 水気を布でふきとります。
4 羽根軸穴は十分に乾燥させ、モーター軸にミシン油など機械油をさしてから取り付けてください。

お願い
モーター軸がさびますと、取り付けが不完全となり、羽根が落下するおそれがあります。

※潤滑･サビ落とし剤（高分子化学配合剤）は使用しないでください。モーター寿命が短くなるおそれがあります。

■本体のお手入れ(6ヵ月に1回)

台所用中性洗剤を浸した布でよごれをふき取った後、乾いた布で洗剤をふき取ってください。



お願い
- 本体には水をかけないでください。故障の原因となります。
- 引きひもがよごれたり、きずなどができましたら、東芝の引きひも（サービスコード No.41170162）をご購入ください。

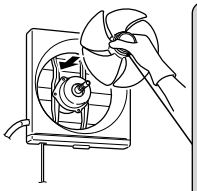
つづく

お手入れのしかた（つづき）

お手入れ後の組み立て

はずした逆の順序で行ってください。

羽根取り付け時のお願い
「カチッ」と音がしないと、運転中に羽根が落下するおそれがあります。



ボタンを押さずに「カチッ」と音がするまで押し込みます。
「カチッ」と音がしないときは、羽根を少し引き出し、もう一度押し込みます。
「カチッ」と音がすることを必ず確認してください。

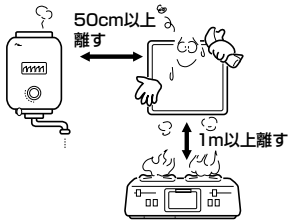
取り付け後の点検

- 羽根、化粧枠の取り付けは確実か。
  ※羽根はボタンを押さずに手前に引っ張り、はずれないこと。
- シャッターが正常に動作するか。
- 異常な振動や騒音がないか。

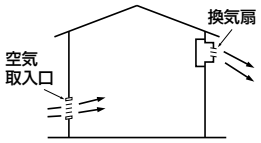
取り付けかた

つぎのことをお守りください

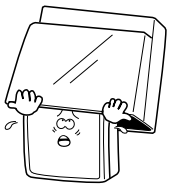
- **高温（周囲温度 40℃以上）になる場所、腐蝕性ガスの発生する場所に取り付けないでください。**
  プラスチック部品が変形したり絶縁が悪くなり感電することがあります。



- **よごれた空気を排出するには、新鮮な空気が必要です。**
  窓を少しあけるか、木枠と同じ寸法以上の空気取入口を設けます。



- **フード内のような温度が高くなる場所には取り付けないでください。（不燃形を使用してください）**
  火災・落下により、けがの原因になります。

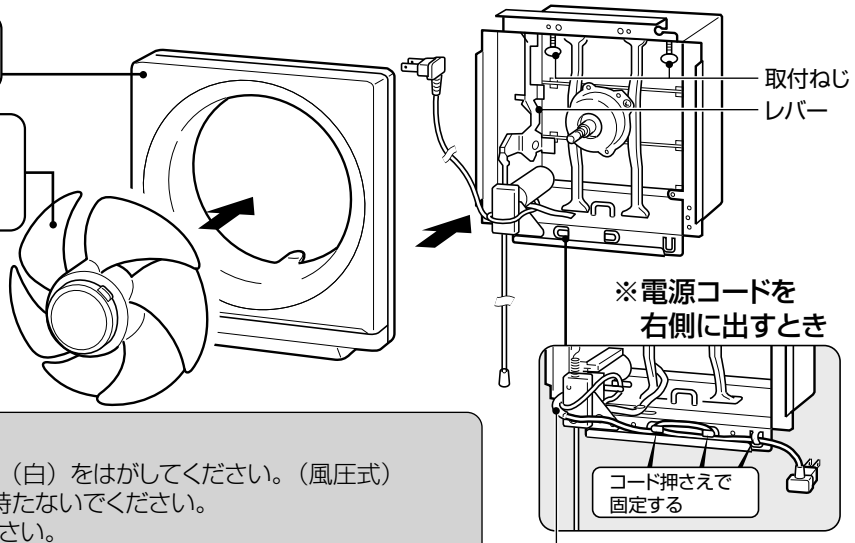


羽根、化粧枠を“お手入れのしかた”（4 ページ）の手順で取りはずします。
■汚れやけがの防止のためゴム手袋をしてください。

1 本体の取付け
取付ねじ（2ヵ所）でしめ、固定します。

2 化粧枠をはめ込みます

3 羽根をはめ込みます
ボタンを押さずにカチッと音がするまで押し込みます。



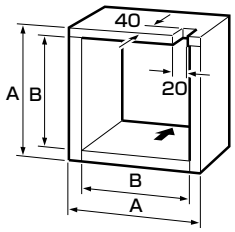
スイッチの上からコードを引きまわします。

お願い

- シャッターに貼ってあるテープ（白）をはがしてください。（風圧式）
- 本体を持つときはレバー部を持たないでください。
- シャッターは閉じておいてください。
  開いたまま床などへ置くとレバーが変形し、スイッチが入らなくなることがあります。

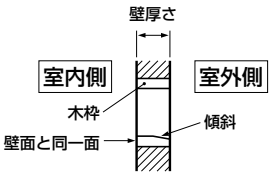
木枠の取り付けかた

● 図のような溝を設けた木枠を用意します。木枠は別売りしております。（30KB2）

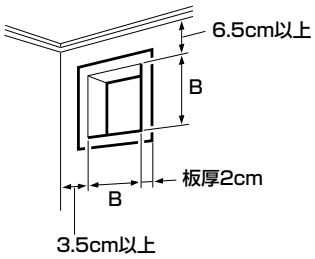


木枠形名	羽根径	A寸法	B寸法
30KB2	30cm	□390mm	□350mm

● 雨水の侵入防止のため、木枠下部の室外側を傾斜させます。



● 取付位置



仕 様

電圧100V（50Hz･60Hz共用）

方　式	形　　名	吸排区分	消費電力(W)		風量(m³/h)		製品質量 (kg)
			50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	
連動式	VFH-30AN2	排　気	30.5	33	1200	1200	2.9
連動式･強弱	VFH-30ANS2	排気･強	30.5	32.5	1200	1200	2.9
		排気･弱	25	26	900	900	
連動式･吸排	VRH-30AN	排　気	30.5	33	1200	1200	2.9
		吸　気	20	21	738	750	
風圧式	VF-30AN	排　気	30.5	33	1200	1200	2.9
電気式	VFM-30AN	排　気	31.5	34	1200	1200	3.0

● 風量の測定方法は JIS C9603 による。

この製品は、日本国内用に設計されているため海外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This product is designed for use only in Japan and cannot be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

修理を依頼される前に

■下記のような現象が生じた場合は、お客様自身で点検してください。

現　象	点　検
スイッチを入れても羽根が回転しない。	● ブレーカーが切れていませんか。 ● 停電ではありませんか。
運転中に異常音や振動がする。	● 換気扇が確実に取り付いていますか。 ● 羽根が確実に取り付いていますか。

■上記の点検をしても症状が変わらないときは、事故防止のため、すぐに電源を切って、お買い上げの販売店・工事店に点検・修理をご依頼ください。（有料）

★ご自分での修理は、危険ですから絶対にしないでください。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は **お買い上げの販売店へご相談ください。**
販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口へ

東芝エアコン空調換気ご相談センター　お電話・FAXをいただく際には、番号をお確かめのうえおかけ間違いのないようにお願いします。

フリーダイヤル **0120-1048-00**（トウシバ）
修理受付時間：9:00～20:00（年中無休）
相談受付時間：月～金・9:00～18:00
携帯電話・PHSなど **03-5326-5038**（通話料：有料）
FAX　0947-32-8018（通信料：有料）

- お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- 利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社に、お客様の個人情報を提供する場合があります。

修理を依頼されるときは　出張修理

●ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、電源スイッチを切り、差込みプラグのあるものは差込みプラグもコンセントから抜いて、お買い上げの販売店・工事店にご連絡ください。

ご連絡していただきたい内容

品　名	換気扇
形　名	
お買上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご 住 所	付近の目印等も合わせてお知らせください。
お 名 前	
電話番号	
訪問希望日	
便利メモ	お買上げ店名 ☎（　　）　　—

修理料金の仕組み

修理料金は、 技術料 ・ 部品代 ・ 出張料などで構成されています。

技 術 料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
部 品 代	修理に使用した部品代金です。
出 張 料	商品のある場所へ、技術者を派遣する料金です。

補修用性能部品の保有期間

● 換気扇の補修用性能部品の保有期間は、製造打切後 6 年です。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

愛情点検

●長年ご使用の換気扇の点検を！

ご使用の際このようなことはありませんか。

- スイッチを入れても羽根が回転しない。
- 運転中に異常音や振動がする。
- 回転が遅い、または不規則。
- こげ臭いにおいがする。

ご使用中止

故障や、事故防止のため、電源を切って必ず販売店・工事店にご連絡ください。
点検、修理に要する費用は販売店・工事店にご相談ください。

日本キヤリア株式会社
〒416-8521　静岡県富士市蓼原 336 番地

本商品は、ご愛用終了時に再資源化の一助として、主なプラスチック部材に材料名を表示しています。